

平成30年度東北・北海道地区母子保健事業研修会 開催要領

1 テーマ 「切れ目のない妊娠・出産・子育て支援」

2 目的

核家族化や、地域のつながりの希薄化等により、地域において妊産婦やその家族を支える力が弱まり、妊娠・出産・子育ての不安や負担が増えてきている。このため、地域における妊娠期から子育て期における切れ目のない支援を行う「子育て世代包括支援センター」の設置が各市町村において進められているところである。

本研修会は、同センターを中心として行われる妊娠・出産の包括的な支援や、それぞれの地域特性に応じたサポートの在り方等を学び、各地域において安心して子どもを産み育てられる環境を整備するために開催するものである。

- 3 日時 平成30年11月2日（金） 10:30～16:00
4 場所 TKPガーデンシティ仙台
【仙台市青葉区中央1-3-1 AER（アエル）13階】
5 対象 保健師、助産師、看護師、その他母子保健に携わる関係者
6 定員 250名
7 主催 宮城県、一般社団法人日本家族計画協会
8 後援 厚生労働省、公益社団法人日本助産師会
9 プログラム

10:00～10:30	受付
10:30～10:40	開会・挨拶
10:40～11:20	行政説明 「最近の母子保健を取り巻く状況」 厚生労働省子ども家庭局母子保健課
11:20～11:40	情報提供「健やか親子21×鷹の爪団 みんなで子育て大作戦」 一般社団法人 日本家族計画協会
11:40～13:00	昼休み
13:00～14:30	基調講演 「精神疾患を有するハイリスク妊婦への支援」（仮） 講師：順天堂大学大学院 医学系研究科精神・行動科学分野 教授 鈴木 利人氏
14:30～14:40	休憩
14:40～15:40	事例発表 「子育て世代包括支援センターにおける切れ目ない支援の実践」 発表者：青森県鱒ヶ沢町福祉衛生課 母子支援センター 古舘 裕香子氏 山形県高畠町健康長寿課健康増進係係長 小林 幸代氏
15:40～16:00	質疑応答
16:00	閉会

10 受講申込み

受講希望者は別紙「参加申込書」に必要事項を記載の上、通知文にある申込先に御提出ください。また、北海道・東北各県・政令市、中核市、保健所設置市は、管内市町村、関係機関等の「参加申込書」を取りまとめ、10月12日（金）までに御提出ください。

11 問い合わせ先

宮城県保健福祉部子ども・家庭支援課 家庭生活支援班（中嶋，相澤）
電話：022-211-2633 FAX：022-211-2591
メール：kodomok@pref.miyagi.lg.jp

12 その他 駐車場はありませんので、公共交通機関を御利用願います。